



所沢市長
小野塚 勝俊

西部クリーンセンターは、平成元年の供用開始以来、排ガス等の法規制よりさらに厳しい基準値を定めて運営管理に努めてきたところです。

平成29年3月には基幹的設備改良(長寿命化)工事が完了し、工事前と比較し二酸化炭素排出量を20%以上削減するなど環境負荷低減に努めるとともに、「市民持込みステーション」を建設して、家庭ごみを持込む市民の皆様の利便性にも配慮してきました。

さらに、令和5年には、北野一般廃棄物最終処分場の浸出液処理施設を改修するなど、より安全に周辺環境と共生したごみ処理体制を進めているところでございます。

結びに、施設運営にあたり、地域の皆様をはじめ関係各位の格別のご理解とご協力に対しまして、改めて深く感謝申し上げます。

令和6年8月